



# たかといちどいだよい



令和7年6月 第116号  
たかといちどい保育園



梅雨入り間近となりました

宮田 孝一

暦は夏となり、草木が勢いよく成長する季節となりました。新年度のスタートから2か月が経ちましたが、子どもたちは元気に保育園の生活を楽しんでいます。

さて、6月の初めから7月の半ばにかけて、日本列島に大雨や長雨が降ります。この雨が、大地を潤し、湖や池を満たし、私たちに豊かな自然とその恵みを与えてくれます。しかし、昨今はその量や降り様が、「異常」とか「千年に一度」などと言われることが多くなってきました。「線状降水帯」や「特別警報」などという気象用語も生まれています。

1938(昭和13)年6月、神戸は長雨が続き、7月に入って、3日から風雨が強まり、5日にかけて集中豪雨となりました。市内各所の急斜面で、地滑りやがけ崩れが発生し、大量の土砂が流出するとともに、大小の河川が増水氾濫し大災害となりました。これが、「阪神大水害」です。死者443名、行方不明者74名。市域の4分の1が浸水、人口の4分の3が被災しました。



これを機に、六甲山を水源とする河川の大規模な防災対策が施されました。しかし、その後も、新湊川水害(1998年)や都賀川の急激な増水による水難事故(2008年)など、過去に例がない集中豪雨による災害が発生しています。神戸市のハザードマップによりますと、たかとりちどり保育園とキッズがある大池町5丁目は、100年規模の想定では浸水はありませんが、1000年(最大)規模では、保育園が0.5m未満、キッズが0.5m~3m未満が想定されています。毎年の水害訓練では、非常食等を持って、それぞれ建物の3階に避難しています。災害時には、大雨洪水警報や氾濫警戒情報が発表され、神戸市から高齢者等避難が発令された段階で避難行動を開始し、保護者の皆様に連絡をさせていただきます。

今年の梅雨の降水量は「平年並み」と予想されていますが、森林や田畑がなくコンクリートに覆われている都市部における災害が増えています。これは、短時間に集中して降った雨が地面に浸透しないまま、下水道や側溝、川に集中して流れ込み、あふれて浸水が発生するものです。また、鉄道や道路などの下を通過する道路(アンダーパス)や地下に水が流れ込むことによって冠水が発生することもあります。

阪神淡路大震災が起こるまで、「神戸は地震が起こらない。」と言われていたという話を聞いたことがあります。「1000年に一度の大雨なんか降るわけがない。」ではなく、最大(最悪)の事態に備えて、準備と訓練を怠らないようにしたいと思います。



## 6月の予定



歯みがき指導	2日(月)	救急訓練	3日(火)
誕生会	4日(水)	歯科健診	5日(木)
避難訓練	9日(月)	5歳児交流会	12日(木)
プール開き	16日(月)	尿検査回収日	16日(月)・17日(火)
発育測定	17日(火)~19日(木)	内科健診	19日(木)
個人面談(ぞうG)	21日(土)	個人面談(きりんG)	28日(土)
体育あそび	12日(木)・26日(木)		



# あひなみ



食べることが大好きなあさひ組の子どもたち。保育士が「いただきます」と言うと、一緒にパチンと手を合わせて食前の挨拶をしようとする姿が見られます。保育士がスプーンを口元まで運ぶと、口を大きく開けてよく噛んで食べています。小皿に食材を取り分けておく手づかみで食べようとするこも増えました。しっかりと咀嚼して食べることができるように、保育士も口を動かして見本を見せたり、声をかけたりしていきます。

今月は、感触遊びを楽しもうと計画しています。寒天や片栗粉粘土などの様々な素材に触れ、握ったりつぶしたりして手や指先の発達を促せるようにしていきます。



# うたなみ



毎日の食事の時間を楽しみにしている子どもたち。給食が運ばれてくると、「きょうのごはんはなに?」「はやくたべたい」というように興味津々で見えています。「ごはん食べる人?」と聞くと、「はい!」と元気に返事をし、手を洗いに行き準備をする姿も見られます。スプーンやフォークの持ち方を伝えると、「こう?」と聞きながら自分で持ち、一生懸命食材をすくって自分で食べようとする姿も増えてきました。今後も一人ひとりの様子に応じた関わりをし、楽しい雰囲気の中、食事ができるようにしていきます。

今月は、滑り台や、はしご、平均台、巧技台など様々な体育遊具を用意し、登る、降りる、滑る、跳ぶなど様々な動きを楽しみ、思い切り体を動かして遊べるようにしていきます。



いただきます



じぶんでたべるよ



# うたなみ



戸外でのびのびと体を動かすことが大好きな子どもたちは、天気の良い日には屋上園庭に行き、ジャングリングや鉄棒でたくさん遊ぶことを楽しんでます。存分に遊んだ後は保育室に戻り、保育士の声掛けで進んで手洗い場に向かう姿が見られるようになりました。「袖をまくってね」「せっけんは一回よ」と伝えることで子どもたちは少しずつ習慣がついてきて、丁寧に洗おうとしていました。そのような姿を十分に認めながら、引き続き丁寧に手洗いの仕方を知らせていきます。

今月は、食育活動で豆苗を育てて観察したり、いろいろな種類の豆に触れたりする機会を作り、子どもたちの驚きや発見を共有していきたいと思ひます。



きれいにあらえたよ





# きりんグループ



食育で食事のマナーの話を聞いてから子どもたちは、給食中に意識しているようです。しかし、習慣になっていることを直すことは大人でも難しいです。箸の持ち方が間違っている子やお椀を下から持つ子が多いので、箸を正しく持ったりお椀を横から支えたりするように繰り返し知らせています。何かこぼしてしまった時には自分で台拭きや雑巾を持ってきて始末しています。時には年上の子が年下の子がこぼしたのを見つけ、サッと雑巾を持ってきてくれることもあります。その姿を十分に認める言葉を掛け、これから挑戦することへの自信に繋がるよう援助していこうと思います。

今月は梅雨期に入りますが、雨だからこそできる雨音、空を見るなどの遊びをしたり、晴れの日には戸外で存分に体を動かしたりしていこうと思います。



# うさぎグループ



少しずつ友だち同士の関わりが深まってきて、やりとりする姿も増えました。そらぐみ、ゆめぐみの子どもたちは、「〇〇ちゃんてつだってあげようか？」と優しく声をかけ、進んで友だちの手伝いやお世話をしています。ほしぐみの子どもたちも、身の回りのことを意欲的に行うようになってきました。また、事前に丁寧に流れを伝えることで、自分でよく考え行動する姿も見られます。今後も自分の身の回りのことに進んで取り組めるよう、分かりやすく伝えたり、必要に応じて援助したりしていきます。

外で思い切り体を動かすことが大好きな子どもたち。今月は鉄棒や縄跳び、鬼ごっこなど色々な遊びを取り入れ、のびのびと体を動かせるようにしていきたいと思えます。

てつだうね



いっしょに  
きがえよう



# ぞうグループ



先月は、みんなでたくさん体を動かすことを楽しみました。パラバルーンでは、洗濯機やメリーゴーランド、気球など様々な技に挑戦すると、バサバサと揺れるパラバルーンに大喜びの子どもたち。一緒に遊ぶ楽しさや面白さに共感することで、異年齢での関わりも少しずつ増え、名前を呼び合いながら一緒に遊ぶ姿も見られるようになってきました。今後も、異年齢の関わりがより深まるように、たくさん体を動かしながら一緒に遊ぶ楽しさを味わえるような言葉がけを大切にしていきます。

手洗いをする際にさっと済ませてしまう子どもがいたので、今月は、手洗いの表と一緒に確認しながら、丁寧な洗い方が身に付くようにしていきます。



おっき〜い

おやすみ〜



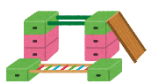
## にじぐみ

### 《 テラスも、ひだまりも、屋上も大好き！ 》

今月は、体を動かして遊ぶことが大好きなにじ組の子どもたちの、今ハマっている遊びなどについて紹介していきます！テラスでも、ひだまりでも、屋上でも、今年のにじ組はとにかく体を動かすことが大好きです。追いかっこはもちろんのこと、遊具を使った遊びも大好きで、鉄棒では足抜き回りを楽しむ子どももいます。サーキット遊びでは、巧技台の上から勢いよくジャンプしたり、平均台の上をバランスを取りながら慎重に渡ったりと、去年よりも体を巧みに使えるようになってきました。また、にじ組になって誕生日が来た子どもは、去年から待ち焦がれていたジャングラミングの3階へ上がることも楽しんでいました。今までとは違う高さからの景色や、大きな滑り台を滑り降りる楽しさを感じながら、何度も何度もくり返しはしごを登ったり、「たのしいねー！」と大喜びしたりしていました。誕生日が来ていない子どもは羨ましそうに眺めていましたが、年度末にはみんなで揃ってジャングラミングの3階を楽しめる日を、今か今かと心待ちにしています！



えいっ！



たのしいね



### 《 おすすめのパン屋さん 》

皆さん、休日はいかがお過ごしですか？私は趣味のパン作りを続けながら、勉強のためという口実をもとに神戸のパン屋巡りを楽しんでいます。今回は最近食べた中で、真似しても作れないほどに美味しかったパン屋さんを3つご紹介したいと思います。

1つ目は、垂水にある「BREDMAN」です。国産の小麦や使用する食材すべてにこだわりぬいたパン屋さんです。お店の雰囲気もおしゃれで夕方にはパンが売り切れてしまうほど大人気です。個人的に好きなパンは、レーズンバターパンとカヌレです。ここで買い物をしてから海岸でパンを食べるランチをよく楽しんでいます。最近では明石にも二号店を出店しているので、お近くにお出かけの際にはぜひ足を運んでみてください。



2つ目は、三田市の湖の近くにある「穂々」です。米粉を使用して生地がもちっとした食感なのが特徴です。ふわふわのコッペパンにさばをはさんだ、さばこっぺはもちろん、限定販売の米粉で作ったチュロスが外はサクサク、中はもちもちでおすすめです。近くの湖を眺めながら揚げたての米粉チュロスを食べる時間も優雅でした。こちらのパン屋さん、早いと15時にはパンが売り切れるほど人気なので、お昼に買いに行くことをお勧めします。

3つ目は、北区にある「ベーカリーBENCHI」です。パンの種類が多いだけでなく、大きなウインナーやベーコンを使った惣菜パンのボリュームがすごいお店です。お腹のすいた時や、がっつりとしたパンを食べたい時にはうってつけです。クッキーやミニクロワッサンなど、子どもでも食べやすいものもありますので、気分転換にたまには外でパンを食べてみるのはいかがでしょうか。

森山 隼人

